



市内の小学校で入学式

■4月6日、市内各小・中学校で入学式が行われました。立神小学校では、新1年生41名が元気に入学し、これから始まる小学校生活に期待をふくらませていました。



かつお公社で還元セール

■4月1日からの7日間、ふるさと納税事業における収益を市民に還元するセールを実施しました。5千円を上限に、買上金額と同額の公社商品券を進呈とあり、多くの市民でにぎわっていました。



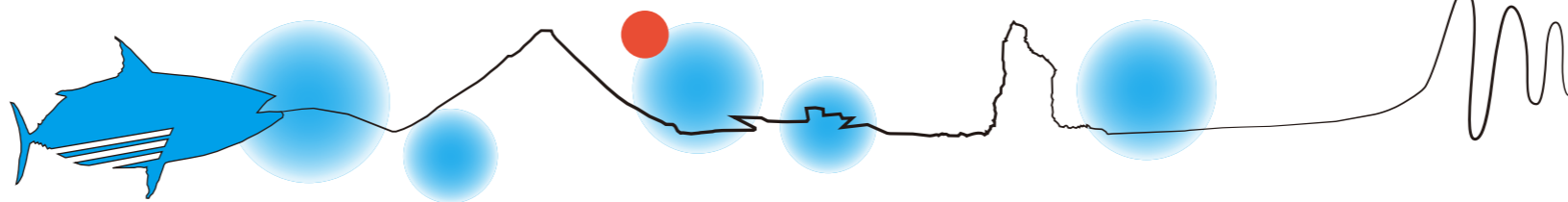
火之神公園一帯をボランティア清掃

■4月2日、まくらざきハーモニーネットワーク委員会の会員などによる恒例のボランティア清掃が行われました。参加者は、火之神公園一帯の清掃を行い、たくさんのごみが収集されました。



海上特攻第二艦隊戦没者追悼

■4月7日、戦艦大和をはじめとする第二艦隊海上特攻から76年が経ちました。当日は自主参拝というかたちでしたが、火之神公園の平和記念展望台に献花台が設けられ、遺族などが参拝に訪れました。



新野球場お披露目で小学生が熱戦 ～枕崎市営野球場がリニューアル

令和3年度に実施した枕崎市営野球場の改修工事が完了し、4月3日にオープニングセレモニーと記念試合として第35回九州学童軟式野球支部予選大会の決勝戦が行われました。

今回の改修工事では、バックスクリーンの改修やステージの新設、LEDパネル式のスコアボードへの改修などが実施され、野球だけでなく多目的な利用ができるようになりました。

当日は別府野球スポーツ少年団と立神野球スポーツ少年団との決勝戦に先立ち、前田市長による始球式が行われ、その後、新しく整備された市営野球場で熱戦が繰り広げられました。



保育園児、小学生が田植え体験 ～命を育てる楽しさ大切さを学ぶ

4月9日に富士保育園、第2ふじ保育園の園児が桜山東町、4月13日には桜山小学校の5年生が桜山町の田んぼで田植え体験を行いました。

この田植え体験は、子どもたちに命を育てる楽しさと命をいただく喜びを感じてもらうことを目的に実施されているものです。子どもたちは裸足になり、田んぼの感触を踏みしめながら、一生懸命、稲を植えていました。

白澤友暉くん(桜山小学校)は「お米ができれば一番好きなカレーで食べたい」と話してくれました。



子供の健やかな成長を願って ～新1年生がかつおのほりを掲揚

4月19日、枕崎小学校の新1年生28名が市役所正面玄関前にかつおのほりを掲揚しました。このイベントは、カツオの元気さと縁起の良さにあやかり、枕崎の水産業の振興を祈願し、かつおまつりを盛り上げるとともに子どもたちの健やかな成長を願って平成11年から毎年行われています。

児童は「こいのぼりの歌」の替え歌「かつおのぼりの歌」を歌いながらロープを引っ張り、大小10匹のかつおのほりを掲揚しました。

西元蒼来さんは「かつおのほりをあげるのが楽しかったです。小学校では、勉強を頑張りたいです」と話してくれました。



「枕崎鰹船人めし」福岡でPR! ～大丸福岡天神店で「どんどん! 鹿児島展」

4月6日から11日までの6日間、福岡県の大丸福岡天神店で「どんどん! 鹿児島展」が開催されました。

鹿児島県のご当地食材を使った丼ぶりを販売する「鹿児島さいごー丼」エリアでは、枕崎市通り会連合会が枕崎ふえん鰹などを使った「枕崎鰹船人めし」と本枯節をぜいたくに使った「枕崎鰹節丼」を販売しました。

10日と11日には、特別企画として、九州新幹線の荷物輸送サービス「はやっ! 便」を利用した産地直送の食材を販売する「つばめマルシェ」も開催され、枕崎市かつお鮮魚販路対策協会が鰹のタタキを販売しました。

また、期間中は花かつお、ふえん鰹などの本市特産品の販売も行われ、枕崎の食の魅力を来場者にPRしました。



ルールを守って安全な登下校を ～立神小学校の児童を対象に交通安全教室を実施

4月15日、登下校時の危険性や正しい交通ルールなどを理解してもらおうと、立神小学校の新1年生41名と2年生30名の児童を対象に、交通安全教室が実施されました。

児童は学校で交通安全に関するDVDを視聴した後、南海自動車学校に移動し、実技指導として交差点、横断歩道での横断の仕方や集団での歩行の仕方などを教わりました。また、人形を使った車との衝突実験も行われ、車は急に止まれないことなど通学時の危険性についても学びました。

森唯尊くん(1年)は「道路を渡る時は、止まって、手を挙げて右左をしっかり確認。ちゃんと覚えてよ」と話してくれました。